アジャイルソフトウェア開発における概念モデルの 可能性

産業技術大学院大学 中鉢欣秀

2015-11-29

① アジャイル開発のための要求分析

② アジャイルに適した要求分析方法論の構築

③ まとめ

アジャイル開発に適した要求分析手法

- アジャイル型のソフトウエア開発が注目されている
 - 代表的なものとして「Scrum」がある
- スタートアップ型のビジネスのためのシステム開発に適している とされる
 - ●「リーンスタートアップ」の考え方と組み合わせられることが多い
- 近年、Scrum を大規模な業務システム開発にも適用しようとされ る試みが始まっている
 - 大規模開発をアジャイルで行う場合の要求分析の方法は?

アジャイル開発における要求分析

Scrum と要求分析

• Scrum は「Product Backlog」を作ることから始まる

Product Back Log とは

- PO(Product Owner)が作成した「ユーザストーリ」のリスト
- アイテムには優先順位をつける
- 常に開発の状況と道筋を反映し続ける

スタートアップのためのビジネス分析

リーンキャンバス

- ●「30分で作る事業計画書」
 - 詳細な事業計画書を作るのではなく、1 枚の紙にまとめる

エレベータピッチ

- アメリカ・シリコンバレーの起業家が発祥のプレゼンテーション 方法
- 30 秒・約 250 字で相手に自社やサービス、自分自身のことを相手 に説明する方法

リーンキャンバスの例

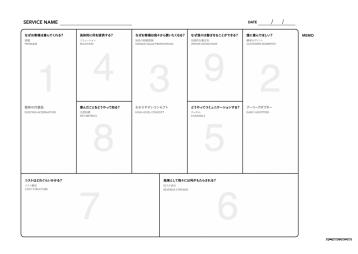


Figure: Template of lean canvas

エレベータピッチの例

7

エレベーターピッチの例

[自分の持ち物を売ることを]したい [主として若い女性]向けの、 [メルカリ]というプロダクトは、 [フリマアプリ]です。



これは[持ち物の出品と販売をする]ことができ、 [ヤフオク]とは違って、 [モバイルアプリだけで簡単に出品をする機能]が 備わっています。

Figure: Example of elevetor pitch

研究課題

- リーンキャンバスやエレベータピッチからだけで Product Back Log が作れるのだろうか?
- 基幹業務システムなどの大規模開発には不向きなのではないか?

■ アジャイル開発のための要求分析

2 アジャイルに適した要求分析方法論の構築

③ まとめ

アジャイル開発のための既存の分析手法

- アジャイルモデリング
 - アジャイルモデリング (AM) ホームページ
- DAD (Disciplined Agile Delivery)
 - Disciplined Agile 2.0 | A Process Decision Framework for Enterprise I.T.

SBVA 法との組み合わせ

SBVA(Scenario Based Visual Analysis)法

- LW な要求分析手法として提案
 - 中鉢欣秀, 小林孝弘, 松澤芳昭, 大岩元: シナリオの図解化によるユースケースモデリング, 電子情報通信学会論文誌 D, Vol.J88-D1, No.4, pp.813-828, 2005/04/01
 - 中鉢欣秀: 専門職大学院におけるモデリング教育と SBVA, 要求分析 WS in 奄美大島, 2008
 - Think IT 第1回:シナリオに基づく設計と SBVA 法とは?(1/3)

研究の障壁

- 大量のシナリオを図解化する分析用ツールの開発
- 実際の業務に基づいた事例が必要

SBVA 法研究の現状

分析ツールの作成

- 2009 年にツールの仕様のみ検討
 - (別資料参照)

企業との共同研究

- 2015 年になり、大手産業機械メーカ(大阪)の子会社が興味 を示す
 - (別資料参照)
- 今後、共同研究に発展する可能性がある
 - 親会社の基幹システムの再構築を目指すプロジェクト

① アジャイル開発のための要求分析

② アジャイルに適した要求分析方法論の構築

③ まとめ

まとめ

- アジャイル型のソフトウエア開発工程のインプットとして、リーンキャンバス等のスタートアップ開発向けの手法が取り入れられている
 - 企業の基幹業務システム等の大規模開発により適した要求分析の手法については研究の余地がある
- 従来より提案してきた SBVA 法を、企業との共同研究を通して改良・発展していきたい
 - もともと業務手順のシナリオをベースに分析をする SBVA 法は、ユ ーザストーリからなる Product Back Log を作成する作業と相性が 良いのではないか?
- 今後の研究成果については、随時、報告するので皆様のアドバイスを頂きたい

① アジャイル開発のための要求分析

② アジャイルに適した要求分析方法論の構築

- ③ まとめ
- 4 参考文献

- Running Lean 一実践リーンスタートアップ
- 「リーンキャンバス」を使って事業計画書を 30 分で作る方法 | Stay Creative!
- 分かりやすくプレゼンをするコツ「エレベーターピッチ」とは?-NAVER まとめ
- 新規製品開発のための UX デザインワークショップ | ATOMOS DESIGN